

図書館だより

2019年1・2月号
愛知みずほ大学
愛知みずほ短期大学
瀬木学園図書館



新しい年が始まりました！今年もよろしくお願ひします。
今年もたくさんの本に出会いましょう。

多読賞

4/1～1/28の期間で、本を40冊以上借りた学生に、多読賞を贈ります。受賞者は掲示および、メールでお知らせします。

試験期間中の分館

開館時間 9:00～16:30

※午前中はカウンターに人がいません。その間の貸出・返却は本館まで来てください。

長期貸出について

1/29(火)から長期貸出です。

返却日：4/15 (月)

※卒業する学生は、通常通り1週間の貸出です。気を付けてください！



本の虫から贈る言葉

今年度最後の図書館だよりです。

そして大学4年生・短大2年生のみなさんは、もう少しで卒業ですね。これからも多くの本を読み、たくさん知の財産を得てください。

最後に、卒業するみなさんに図書館の本から抜粋した言葉を贈ります。

『誇り高き0であれ』

出発の君は、0だ。0はイイ。これから何だってできるし、何にだってなれる可能性の0だ。無限大におかう0だ。皆、0からはじめたんだ。すぐに1に、2になる必要はない。本物の仕事は、そんな簡単なものじゃない。真の仕事は、強く、ゆるぎない心棒がある。その心棒は君が生まれてこのかた触れたことがない、熱い温度を持っている。そのぬくもりを、熱さを、こしらえているのは人間だ。世界を、国を、社会を前に進めてきたのは、その情熱だ。情熱の源は何だろう？

私は、誇りだと思う。人間の誇りが苦しい時も辛い時も、心棒を握りしめ車輪を押し続けたのだ。君は仕事に誇りを持てるか？それをしっかり見つめることだ。まずそこからはじめよう。

誇り高き0でいて欲しい。

～『伊集院静の「贈る言葉」』 伊集院静著～

心棒…①車輪・こまなど回転する物の中心となる棒。

②物の中心に入れて、支えなどする棒。

③集団や活動の中心になるもの。